



2024-2025 年度 第 2062 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：市原久典 幹事：五十畑嘉 広報委員会リーダー：若月章男
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



1 月 第 3 例会

2025 年 1 月 22 日 (水)



会員数 57 名 出席 28 名

司 会

齋藤 芳哲 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「それでこそロータリー」

会長挨拶

市原 久典 会長

皆様こんにちは。

本日は、会員卓話でございます。村上会員よろしく申し上げます。

本日のお話は、へび年にちなんで、へびにまつわるお話です。

いつもの話と全くテイストの異なる話になります。質問しながら進めていきますので、お付き合い下さいね。

世界中には、色々なへびがいるそうです。

うがいをするへび。 うがいをするへびって聞いたことありますか？ _____さん。

そう、ガラガラへびです。

そうしましたら、歯を磨くへびって知ってますか？ どうも、ハブらしい。 どうも、ハブラシい。 です。

ハブは沖縄に多くいるそうです。

そこで、沖縄の米兵がハブにちょっかいを出して、「おまえ、毒を持っているのか？」と英語で聞いたそうです。

そうしたら、ハブは英語でこう答えたいです。 『 Yes, I have 』

そして米兵は、そのへびに噛まれて入院する羽目になりまして、医者や看護師にハブの毒は猛毒でやばいよ、どうなの？

大丈夫かと聞かれ、「 It' s へビー 」 と、答えたそうです。

おあとがよろしいようで。

今週も、明るく楽しく元気よく参りましょう。

幹事報告

五十畑 嘉 幹事

§ 米山記念奨学会より、米山功労クラブ第 40 回目として感謝状が届いております。

§ 次週の例会は大谷資料館での移動例会となります。

表彰

ロータリー財団 表彰

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

鈴木秀明会員(5回目)・塩田潔会員(4回目)・山本幹夫会員(3回目)・嶋田辰雄会員(1回目)

米山記念奨学会 表彰

マルチプル米山功労者

若月章男会員(8回目)・高久和男会員(6回目)・坂本昭一会員(4回目)・佐々木 隆会員(3回目)

米山功労者

猪瀬龍之介会員(1回目)・澤村彬男会員(1回目)・関 昌也会員(1回目)

インターアクト委員会報告

磯貝 太 委員長

§ 目的スマイルにてインターアクトへのご寄付ありがとうございます。これからも益々の応援よろしく
お願い致します。

ロータリー基金委員会報告

菊地 よし子 委員長

§ 本日より、ポリオ募金の受付を開始しました。皆様のご協力をお願い致します。

スマイルボックス委員会報告

佐々木 隆 委員

§ 市原久典会長 村上会員、本日の卓話楽しみにしております。

§ 嶋田辰雄副会長 村上さん卓話楽しみにしております。

§ 笠原正人会員 本日は村上先輩の卓話を楽しみに来ました。じっくり聞きたいと思います。

以下同様文のため会員名のみ掲載

§ 塩田 潔会員・若月章男会員・若林博純会員・関 享一会員・村田宏明会員・坂本昭一会員
齋藤芳哲会員・小松和美会員・菊地よし子会員・山本敬三会員

§ 平澤照隆会員 本年は檀用が続き本日が例会出席初日です。本年もよろしくお願い致します。今年は
巳年という事で、古い衣を脱いで新しいことにチャレンジする年です。頑張りましょ
う。本日の卓話、村上さんよろしくお願い致します。

§ 中野智之会員 本日妻の誕生日にお花をいただきました。ありがとうございます。

§ 黒崎文博会員 本日も元気にスマイルします。

§ 鈴木秀明会員 先週休みましたすみません。

目的指定スマイル

§ インターアクトへ ￥58,000

市原久典会員・五十畑嘉会員・若月章男会員・中野智之会員・村上芳弘会員・黒崎文博会員
長谷川博夫会員・佐々木隆会員

§ 小松和美会員 ￥3,200 グルメの会 § 大島久美子会員 ￥5,000 クラブ運営費

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 17名 金額 22,000円
 目的指定スマイル 10名 金額 66,200円

会員卓話

村上 芳弘 会員 日東石油 株式会社 代表取締役 会長



私の拙い話ですみませんが少々我慢して聞いて下さい。

市原会長必ず最後にスローガンを「今日も明るく元気よく楽しく」と例会で言い続けております事はすごいです。私の会社でも30年前から「明るく元気よく笑顔でテキパキそして安全に」をモットーに今日も一日頑張ろうと話しています。

さて、笠原さんが卓話の時に10回以上野球部の「エース」ですからと言ったのを聞き、30~40年前だったと思う気持ちは充分理解できます。

私は昭和62年5月31日当時45歳のときに甲子園で左中間にランニングホームランを打ちました。その時のトロフィーです。トロフィーの中心にあるのが甲子園の土です。あの時のバットの芯にあたった気持ちは今でも覚えています。

私のポジションはセンターで1番。野球部での1番の思いです。そして監督は笠原さんから私へ、私から塩田さんへそして山本さんへと継ぐことで、我がロータリークラブの楽しいクラブ会員増強の一つになっています。

大変苦しい時もありましたが続けてきてよかったと思います。継ぐことの大切さを感じます。

もう一つのトロフィーは1999年~2000年度の真岡ロータリークラブガバナー岡田昭朗様の時、地区ゴルフ大会で優勝した時のトロフィーで58歳の時でした。副賞として益子町のひげたさんの藍染をいただきました。藍染の値段に興味がありました。当時5万円もしたのです。ゴルフ場は益子カントリークラブ。スコアは41・42=83でした。地区大会会場で表彰されうれしかったですね。皆様の中からいつか地区大会で優勝して下さい。中野さん、角田さん、市原さん、猪瀬さん、嶋田さん、磯貝さん、川辺さん、たくさんいます。期待しています。

今私は、宇都宮カントリークラブの理事長の役職をしていますが、週に1回は土曜日か日曜日に行きません。理事会やクラブの競技大会の表彰式など結構忙しいです。

お蔭様で南ロータリークラブから私が推薦して宇都宮カントリークラブの会員になっていただいた方は中野智之さん、若林博純さん、長谷川博夫さん、鈴木和夫さん、角田充由さんそして仲田俊夫さんはゴルフをしないので息子さん3人が会員になって頂きました。その他に宇都宮90ロータリークラブから3名、宇都宮陽北ロータリークラブから2名宇都宮陽東ロータリークラブから3名と9名の方に会員になっていただきました。この10年間で20名の方々に会員になっていただきました。ありがとうございます。

宇都宮カントリークラブの会員には次の方を予定しています。市原会長、磯貝会員、新入会員の吉田会員、長谷川会員です。その他にも是非よろしくお願ひします。因みに金額は入会金30万円、会員価格30万円(これは株式)です。今は安いです。女性の方もよろしくね。

私は福島県の二本松市の出身です。安達太良山の麓、あの光るのが阿武隈川、高村智恵子の里、そして二本松城(霞ヶ城)の麓で生まれました。

菊人形で有名といった方が解りやすいと思いますが、城下町のすばらしい環境の麓で商人の子供として生まれ、商売は大変だなあと思いながら 18 年間過ごしました。ロータリー会員の方と二本松に行った事もありますよね。18 年の間におやじに商売とは？一つ目は商売のコツはコツコツと努力を積み重ねる事だ。二つ目は、お客様を大切にできちっと「おじぎ」しなさいと。お客様ファースト。そして三つ目は、商売は順調に収益が上がっている時こそ、儲からなくなった時の事を考えて商売をするもんだと教えられました。

今の時代は「変化」「スピード」が速く、コツコツなどと商売をしている場合じゃないと思う事もありますが、でもコツコツと商売をしていれば必ず信用そして信頼されると今でも思っています。

AI だ、合理化だ、そして我々業界ではセルフ SS が増えています。でも私は手間のかかる配達に商売を進みました。セルフも合理化も大切だと思います。でも人と人との対話や人間としてのお互いの交流なくして 我々中小零細企業生きる道はないと思います。ロータリーもまさしく出席して会員同士の会話や親睦が大切です。

改めてよく言われる近江商人の「三方よし」(売り手よし買い手よし世間よし)の教えが「あきんど」と思います。世間の役に立っているか、買い手のお客様に喜んで頂いているか、その結果として自分にも利益がもたらされているという考え方が近江商人の教えですからロータリー精神に通じるものがあります。

今は社長と週 2 回程度昼食を執りながら情報交換をします。話している内容の一部は。人口減少高齢化対策 30 年後には栃木県の人口は 130 万人に減少し 65 歳以上の割合は 40%になると言われています。

地球温暖化対策 これは大きな問題です。そして災害、食料品、エネルギー、動物そして環境や戦争など世界(地球)全体の問題です。こうした状況の中でわが社の仕事は原油の価格や為替の相場によって変動します。各業種によって違いあるでしょう。そして「お客様ファースト」から「従業員ファースト」に変化してきました。その最大は「人が集まらない」「人件費がかかり過ぎ」値上げが出来ないなど 各社によって違いはありますが、取引先や他人のせいにして問題は何も解決してはくれないでしょう。

会社を経営する事の目的は、社員として働く従業員にも幸せを感じてもらえる会社を考える事でしょう。そしてまた、わが社は環境に少しでも役にたとうと鹿児島県の知覧、北海道の釧路に太陽光発電を設置し、さらに 2011 年 3 月 16 日午後 2 時 46 分 東日本大震災で経験したパニックを石油製品の安定供給のため、自家発電機の設置、備蓄タンクの増強、ローリーの増車などにも取り組んでおります。少しでも社会に貢献し安定供給出来るようにしたいと思っています。など色々社長と話し合っています。

私はいままで的人生の中でうれしかった事を 3 つあげるとすれば、一つ目は日東石油(株)を設立した時、事務所はアパートからのスタートです。倒産すると思われながらここまで 47 年続き息子に継ぐ事ができた事。今の本社は塩田さんの設計です。

二つ目は東日本大震災をはじめ色々な役職や社会貢献したことによって推薦され旭日小綬章を授与された事。

三つ目は人の出会いによって相当助けられた事です。ロータリーの皆様そして出会った人たちにご指導いただいた人達に感謝の気持ちでいっぱいです。

◎市原会長が例会で時々話す事と私の人生観を含めて話したいと思っています。

- 1 老いる苦しみに負けず生涯現役（恰好いいですね）
- 2 介護されてる人を見るといずれも自分も「私はぜったいにならない」と思っても老いは順調に私にやってくる事を自覚する事。
- 3 若い時は自分の活動的なスポーツマンとしての時代そして社会人として活躍した自分の人生を振り返り、士気を少しでも鼓舞するために自分を誉める事も大切と。少年よ大志を抱けではなく、老人よ大志を抱けと聞き取れました。更にいくら財を築いても天国にはもっていけない事
こうした会長の話を聞きそして、ロータリーの皆様の若い人の力を吸収しながら人生の一助とすることも大切なあとと思います。

話は変わりますが、私は今年 83 歳になります。次のような事を教えてもらいました。一部を紹介します。

- 1 年齢の制限を自分で決めない。
- 2 人間の可能性を求めて今を生きる。
- 3 不断の努力によってチャンスを引き寄せる事が出来る。
- 4 どのような会社になりたいか 5 年後 10 年後の目標(計画)をたてる。
などで、これからも少しでも元気よく明るく笑顔で生きたいと思えます。

私も苦しい時、会社が大変な時もありました。私の日東石油株式会社も 30 億の売上になりましたが、売上を伸ばすことよりも「小さくても光る会社」をめざして日々これからも努力したいと思えますが、社長の邪魔にならないようにそして今私は息子にほとんどバトンタッチする事が出来ました。一言では言えない解決すべき問題もありましたが、事業を承継する事そして息子であろうと M&A であろうと他人であろうと次につなぐ事の大変さを 70 歳あたりから考えて、今は非常に良かったと思えます。弁護士の吉田先生や会計事務所の先生方もいらっしゃいます。相談しましょう。

今日のテーマは「継ぐ事そして感謝」ですが、会社の株式、親子関係、兄弟などにまったく問題無い家族は本当に少ないと思えます。相続の問題を含めて解決しなければならない事、家族に病人がいる事などたくさんあると思えます。そしてスムーズにバトンタッチ継ぐことが出来るようにと願っています。人間として「生まれて良かった」と思える人生をこれからも歩みたいと思えます。

今日出席のロータリーの皆様に感謝し私の拙い話を聞いて頂きました。

最後になりますが我がロータリークラブについてですが、空気をよむそよ風を感じる事も大切です。

奉仕も大切ですが、無理をせず楽しみながら奉仕活動をしましょう。すべては私に言い聞かせる自分のための今日の卓話でもあります。ありがとうございました。

出席報告 猪瀬 龍之介 委員長

会員数 57名

出席数 28名

欠席数 29名

例会予定

第2063回 1月29日(水)

移動例会

会社見学 大谷資料館

プログラム

日付	時間	プログラム	例会場
第2063回 1月29日(水)	11:00~13:30	移動例会 会社見学 大谷資料館	別途案内